

様式第二号の十三(第八条の十七の二関係)

(第1面)

特別管理産業廃棄物処理計画書	
平成30年 月 日	
愛知県知事 殿	
提出者 東京都品川区大崎二丁目1番1号 住友重機械工業株式会社 代表取締役社長 別川 俊介	
住 所 愛知県大府市朝日町六丁目1番地	
氏 名 住友重機械工業株式会社名古屋製造所 所長代理 国広 浩司 (法人にあつては、名称及び代表者の氏名)	
電話番号 0562-48-5111	
廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条の2第10項の規定に基づき、特別管理産業廃棄物の減量その他その処理に関する計画を作成したので、提出します。	
事業場の名称	住友重機械工業株式会社 名古屋製造所
事業場の所在地	〒474-8501 愛知県大府市朝日町六丁目1番地
計画期間	平成30年4月1日～平成31年3月31日
当該事業場において現に行っている事業に関する事項	
①事業の種類	一般機械器具製造業、電気機械器具製造業
②事業の規模	前年度売上高 334.9億円
③従業員数	876人
④特別管理産業廃棄物の一連の処理の工程	製造現場で発生した特別管理産業廃棄物（引火性廃油）の収集運搬及び処理を業者委託 別紙『発生・処理フローシート』のとおり

(第2面)

特別管理産業廃棄物の処理に係る管理体制に関する事項			
(管理体制図)			
別紙のとおり			

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（平成 29 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸
	排 出 量	62.24 t	0.025 t
	(これまでに実施した取組) 引火性廃油：洗浄液・洗浄工程の改善 →洗浄液（二石）の使用量を軽減 腐食性廃酸：TNP計測器からの廃液 →特に取り組み無し		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	引火性廃油	腐食性廃酸
	排 出 量	48.00 t	0.025 t
	(今後実施する予定の取組) 引火性廃油：洗浄液・工程改善対策の水平展開 腐食性廃酸：排出量の監視、適正化		

特別管理産業廃棄物の分別に関する事項	
①現状	(分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 各油脂使用場所に油脂の石油類の明示 一石二石の廃油の別管理を教育
②計画	(今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組) 同上

特別管理産業廃棄物の排出の抑制に関する事項			
①現状	【前年度（平成 29 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃 P C B 等	
	排 出 量	0 . 0 0 2 t	t
	（これまでに実施した取組） 廃 P C B：特に取り組み無し		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類	廃 P C B 等	
	排 出 量	0 . 0 0 2 t	t
	（今後実施する予定の取組） 廃 P C B：処分時期確定後、当該年度排出量の確認実施		
特別管理産業廃棄物の分別に関する事項			
①現状	（分別している特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 各油脂使用場所に油脂の石油類の明示 一石二石の廃油の別管理を教育		
②計画	（今後分別する予定の特別管理産業廃棄物の種類及び分別に関する取組） 同上		

自ら行う特別管理産業廃棄物の再生利用に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら再生利用を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行った 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量した 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（これまでに実施した取組）		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら熱回収を行う 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	自ら中間処理により減量する 特別管理産業廃棄物の量	t	t
	（今後実施する予定の取組）		

(第4面)

自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項

①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行った特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(これまでに実施した取組)		
②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	自ら埋立処分を行う特別管理産業廃棄物の量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		

特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項

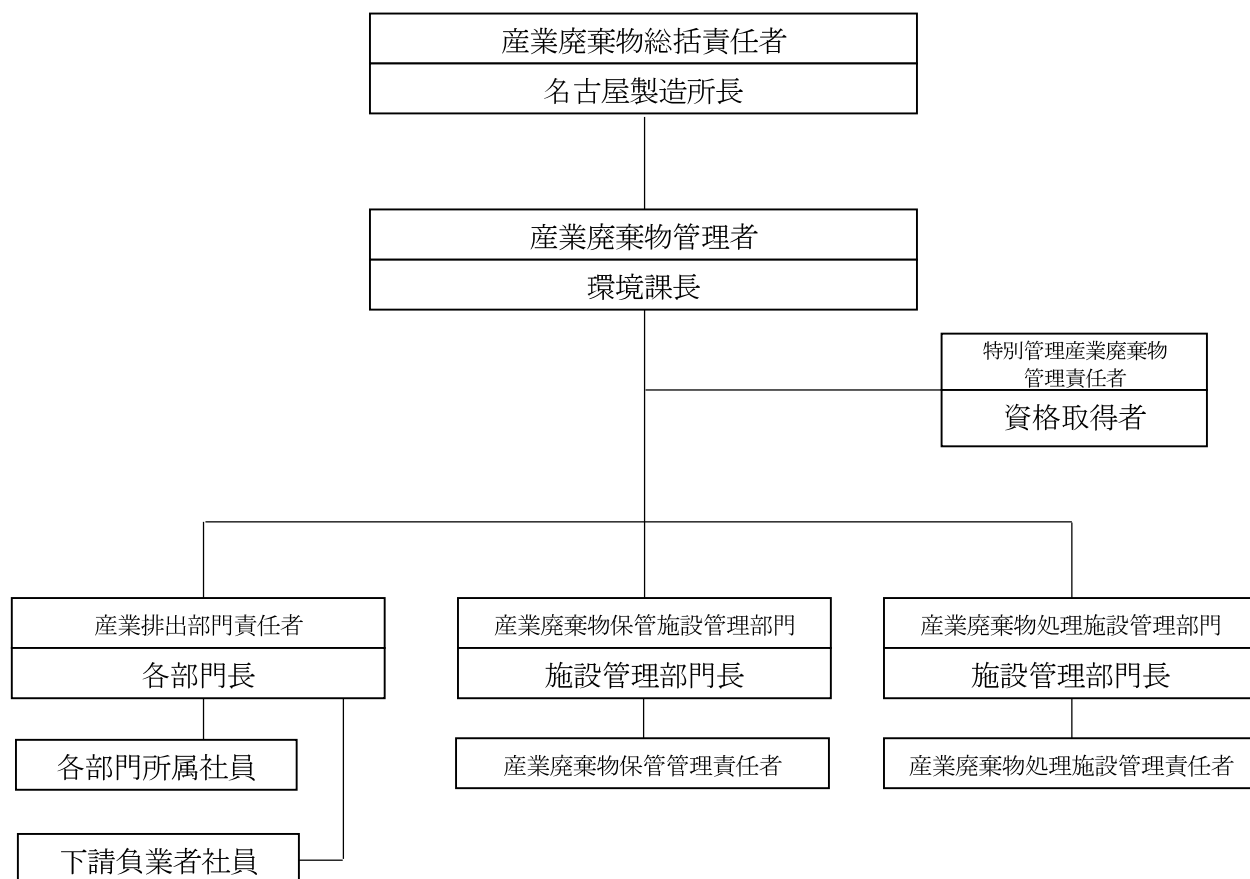
①現状	【前年度（平成 年度）実績】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全処理委託量	t	t
	優良認定処理業者への処理委託量	t	t
	再生利用業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者への処理委託量	t	t
	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	t	t
	(これまでに実施した取組)		

②計画	【目標】		
	特別管理産業廃棄物の種類		
	全 処 理 委 託 量	t	t
	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	t	t
	再生利用業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者への 処 理 委 託 量	t	t
	認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	t	t
	(今後実施する予定の取組)		
※事務処理欄			

備考

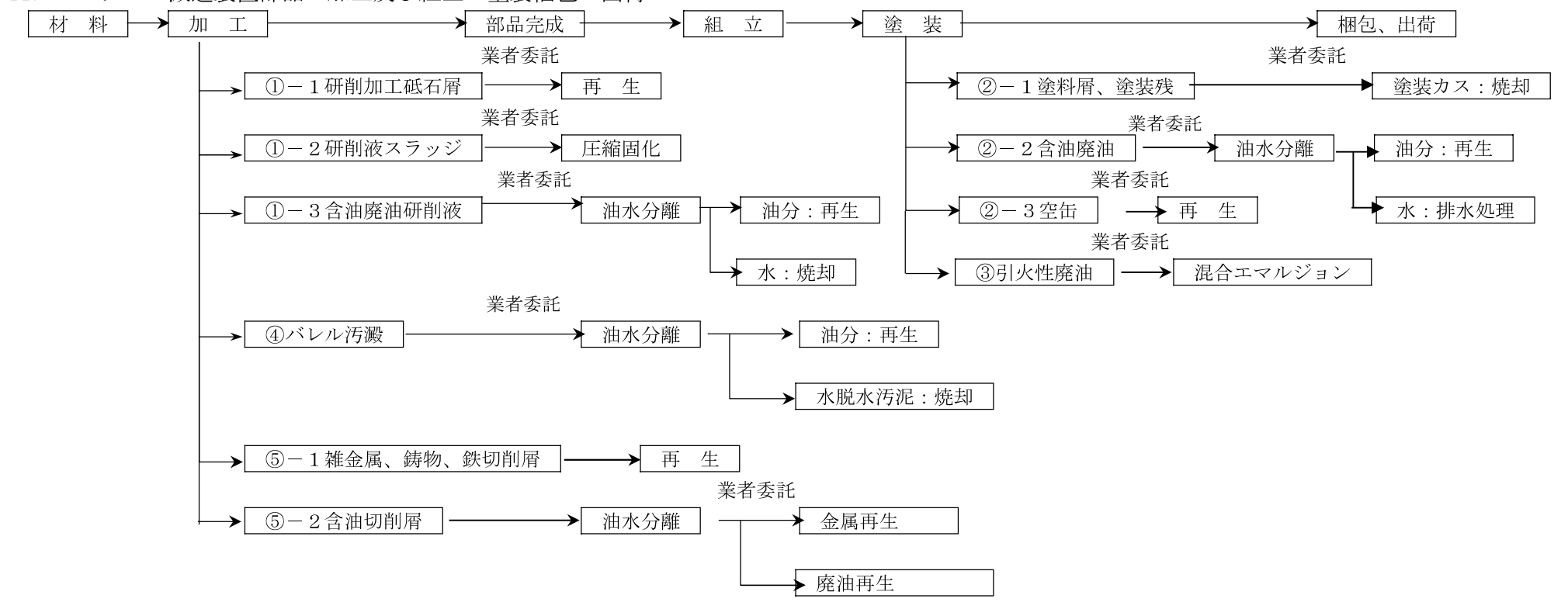
- 1 前年度の特別管理産業廃棄物の発生量が50トン以上の事業場ごとに1枚作成すること。
- 2 当該年度の6月30日までに提出すること。
- 3 「当該事業場において現に行っている事業に関する事項」の欄は、以下に従って記入すること。
 - (1)①欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
 - (2)②欄には、製造業の場合における製造品出荷額（前年度実績）、建設業の場合における元請完成工事高（前年度実績）、医療機関の場合における病床数（前年度末時点）等の業種に応じ事業規模が分かるような前年度の実績を記入すること。
 - (3)④欄には、当該事業場において生ずる特別管理産業廃棄物についての発生から最終処分が終了するまでの一連の処理の工程（当該処理を委託する場合は、委託の内容を含む。）を記入すること。
- 4 「自ら行う特別管理産業廃棄物の中間処理に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、自ら中間処理を行うに際して熱回収を行った場合における熱回収を行った特別管理産業廃棄物の量と、自ら中間処理を行うことによって減量した量について、前年度の実績、目標及び取組を記入すること。
- 5 「自ら行う特別管理産業廃棄物の埋立処分に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、埋立処分した量を記入すること。なお、中間処理を行うことにより特別管理産業廃棄物に該当しなくなった産業廃棄物を海洋投入処分するときは、その量も含めて記入すること。
- 6 「特別管理産業廃棄物の処理の委託に関する事項」の欄には、特別管理産業廃棄物の種類ごとに、全処理委託量を記入するほか、その内数として、優良認定処理業者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の14第2号に該当する者）への処理委託量、処理業者への再生利用委託量、認定熱回収施設設置者（廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者）である処理業者への焼却処理委託量及び認定熱回収施設設置者以外の熱回収を行っている処理業者への焼却処理委託量について、前年度実績、目標及び取組を記入すること。
- 7 それぞれの欄に記入すべき事項の全てを記入することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、特別管理産業廃棄物の種類が3以上あるときは、前年度実績及び目標の欄に「別紙のとおり」と記入し、当該欄に記入すべき内容を記入した別紙を添付すること。また、それぞれの欄に記入すべき事項がないときは、「―」を記入すること。
- 8 ※欄は記入しないこと。

住友重機械工業(株)名古屋製造所
産業廃棄物管理組織図(図-1)



1. 製造工程と産業廃棄物の発生・処理フローシート 18 年度

A. モーター・減速装置部品の加工及び組立・塗装梱包・出荷



2. 産業廃棄物の種類別発生量と処理方法（有価物として扱われている物を含む。）

産業廃棄物の種類	廃棄物の具体的内容	廃棄物の発生 工程番号	年間の 発生量 (ト)	性状 (有害物質の有無、濃度)	処理方法	備考
が れ き	研削加工砥石屑	①-1	0	固形状	日東化学(株)→ニートレックス(株) 再生	リサイクル
汚 泥	研削液スラッジ	①-2	9 8	汚 泥	(株)セトウチ→豊栄化学(株) 圧縮固化	〃
廃プラスチック類	塗料屑・ペンキ残渣	②-1	1 8	固形状	(株)セトウチ→豊田ケミカルエンジニアリング(株) 焼却	リサイクル
引火性廃油	塗料用シンナー	③	6 2	液 状	(株)サンワ中部→(株)サンワテクノス 混合エマルジョン	特別管理産業廃棄物
廃 油	含油廃水（塗装ブース）	②-2	3 4 4	液 状	(株)サンワ中部→(株)サンビック 油水分離	リサイクル
〃	〃（研削液）	①-3	上記に含む	〃	〃	〃
汚 泥	バレル汚泥	④	1 2	汚 泥	(株)ダイセキ 脱水	リサイクル

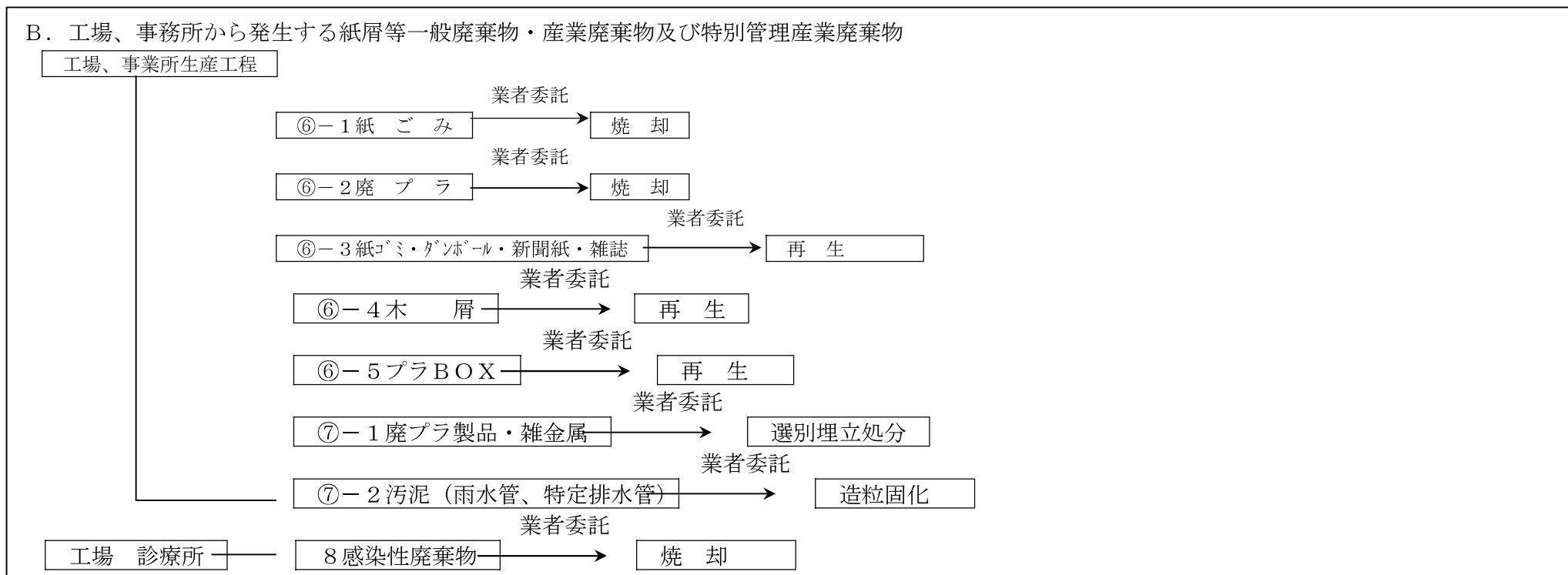
1. 製造工程と産業廃棄物の発生・処理フローシート 18 年度

2. 産業廃棄物の種類別発生量と処理方法（有価物として扱われている物を含む。）

産業廃棄物の種類	廃棄物の具体的内容	廃棄物の発生 工程番号	年間の 発生量 (ト)	性状 (有害物質の有無、濃度)	処理方法	備考
金 属 屑	雑金属	⑤－ 1	1 0 4 3	固形状	セトウチ、高澤、福田商店 再生	リサイクル（有価物）
〃	鋳物切削屑	⑤－ 1	上記に含む	〃	〃	〃
〃	鉄物切削屑	⑤－ 1	〃	〃	〃	〃
〃	空缶	②－ 3	〃	〃	〃	〃
廃 油	切削油	⑤－ 2	1 5	液 状	(株)ダイセキ 油水分離	リサイクル

1. 製造工程と産業廃棄物の発生・処理フローシート 18 年度

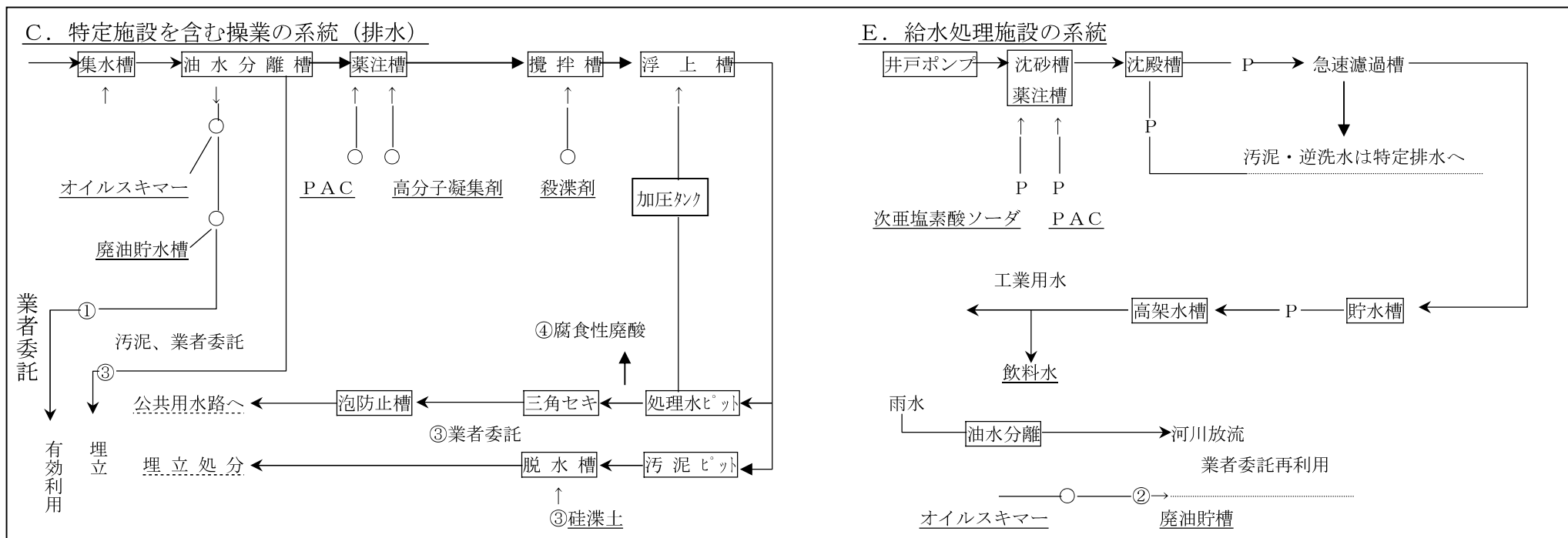
B. 工場、事務所から発生する紙屑等一般廃棄物・産業廃棄物及び特別管理産業廃棄物



2. 産業廃棄物の種類別発生量と処理方法（有価物として扱われている物を含む。）

産業廃棄物の種類	廃棄物の具体的内容	廃棄物の発生 工程番号	年間の 発生量 (ト)	性状 (有害物質の有無、濃度)	処理方法	備考
廃プラ・紙・繊維の 混合物	紙ゴミ、ウエス・プラスチック製品	⑥-1	66	固形状	トーエイ(株)ーサンエイ(株) 焼却	リサイクル
廃プラ	ビニール	⑥-2	130	〃	トーエイ(株)ーサンエイ(株) 焼却	〃
紙屑	紙ゴミ・ダンボール新聞紙・雑誌	⑥-3	164	〃	トーエイー宮崎、トーエイー兼子 再生	リサイクル(有価物含む)
木屑	木屑	⑥-4	312	〃	(株)三四四ーフルシEPO(株) 再生	リサイクル
廃プラ	プラBOX	⑥-5	0	〃	前田産業(株) 再生	リサイクル(有価物)
〃	廃プラ製品・雑金属	⑦-1	17	〃	セトウチートーエイ 選別埋立	リサイクル
汚泥	汚泥(雨水管・特定排水管)	⑦-2	0	〃	セトウチートーエイ 造粒固化	〃
感染性廃棄物	注射器・包帯	⑧	0	〃	事業者ーサンエイ 焼却	

3. 製造工程と産業廃棄物の発生・処理フローシート 18 年度



4. 産業廃棄物の種類別発生量と処理方法 (有価物として扱われている物を含む。)

産業廃棄物の種類	廃棄物の具体的内容	廃棄物の発生 工程番号	年間の 発生量 (ト)	性状 (有害物質の有無、濃度)	処理方法	備考
廃油	特定施設より処理	①	0	油分 95% 以上	(有)ゼンユー 脱水再利用	
〃	雨水施設より処理	②	0	〃	〃	
脱水汚泥	特定施設脱水処理	③	4.5	規制基準以下	(株)ダイセキ 乾燥	
腐食性廃酸	測定器からの廃液	④	0	指定物質 3 項目含む	(株)ダイセキ 中和	